

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
会 長

山西 健一郎



この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈り申し上げます。また、日々感染拡大防止や治療などにご尽力されている医療従事者の皆さまに心より感謝申し上げます。

「第35回全国実業団対抗テニストーナメント」が、今年も数々の国際大会が開催されてきた広島市の広島広域公園テニスコートにて開催できますことを大変嬉しく思うとともに、いまだ続くコロナ禍の下、全国各地域の代表として出場を果たされた各チームの皆さま、日頃、実業団テニスの活動に暖かいご理解をいただき、その発展にご尽力いただいている所属企業・官公庁の皆さまに篤く御礼を申し上げます。

昨年は誠に残念ながら中止を余儀なくされましたが、今年は過去1年から得られたWithコロナ下での競技会開催の知見を活かし、参加される皆さまのご協力をいただいたうえで、安全安心を確保した大会としたいと考えております。

さてこの大会は、全国から男子18チーム・女子11チームが参加し、実業団テニスの最高峰であるテニス日本リーグへの昇格をかける場であります。

近年テニス日本リーグにはプロ選手も多く参戦し、名実ともに国内のテニス団体戦として最高レベルのものとなっています。

ここへの昇格とチームの名誉をかける各選手の熱い戦いは、必ずや観戦される方々の共感を呼び、ひいては所属企業・官公庁の力がアピールされることと思います。

最後になりましたが、ご協賛いただいておりますヨネックス株式会社様、大会開催、運営にご尽力いただきました全ての関係者の皆さまに感謝を申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。